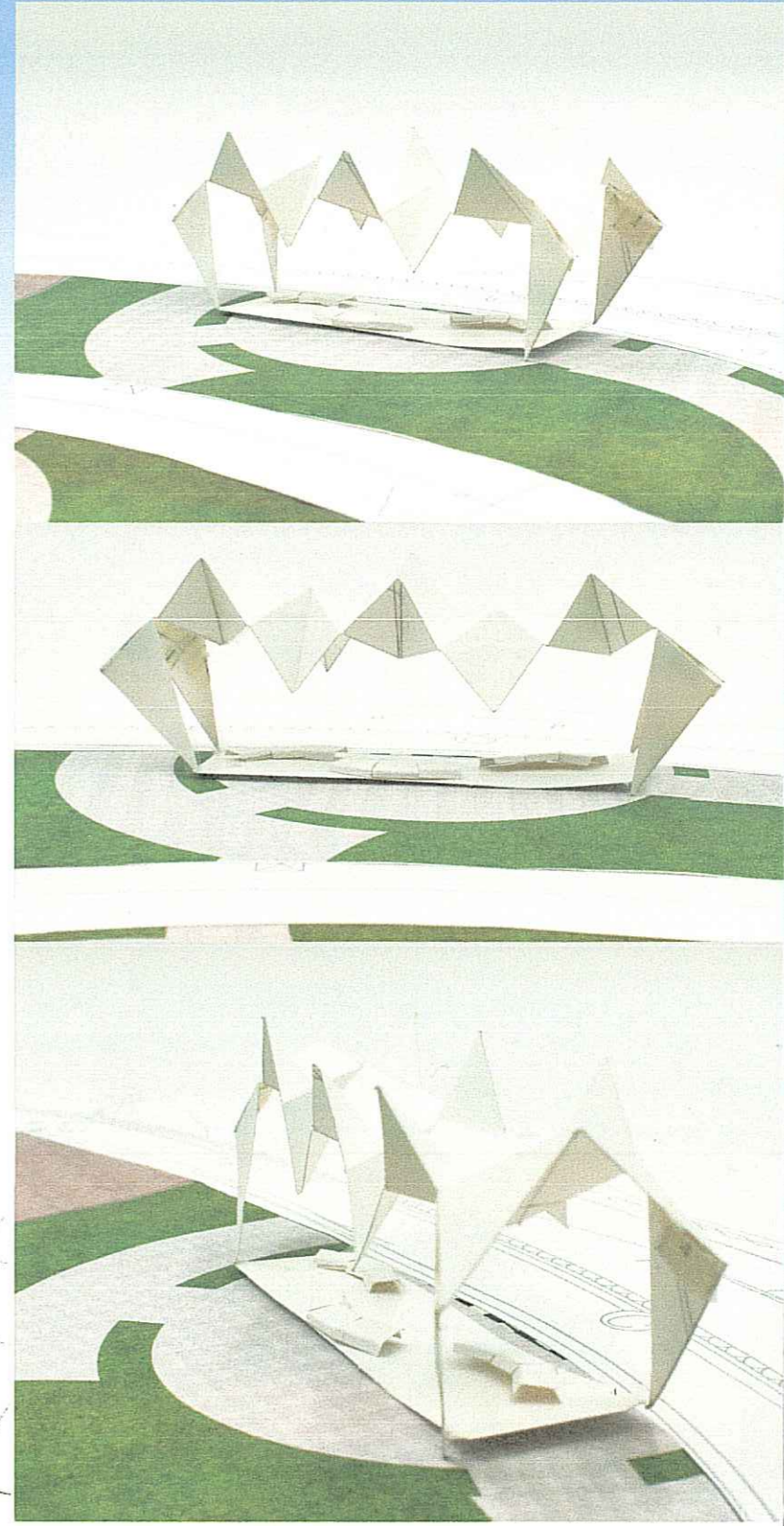
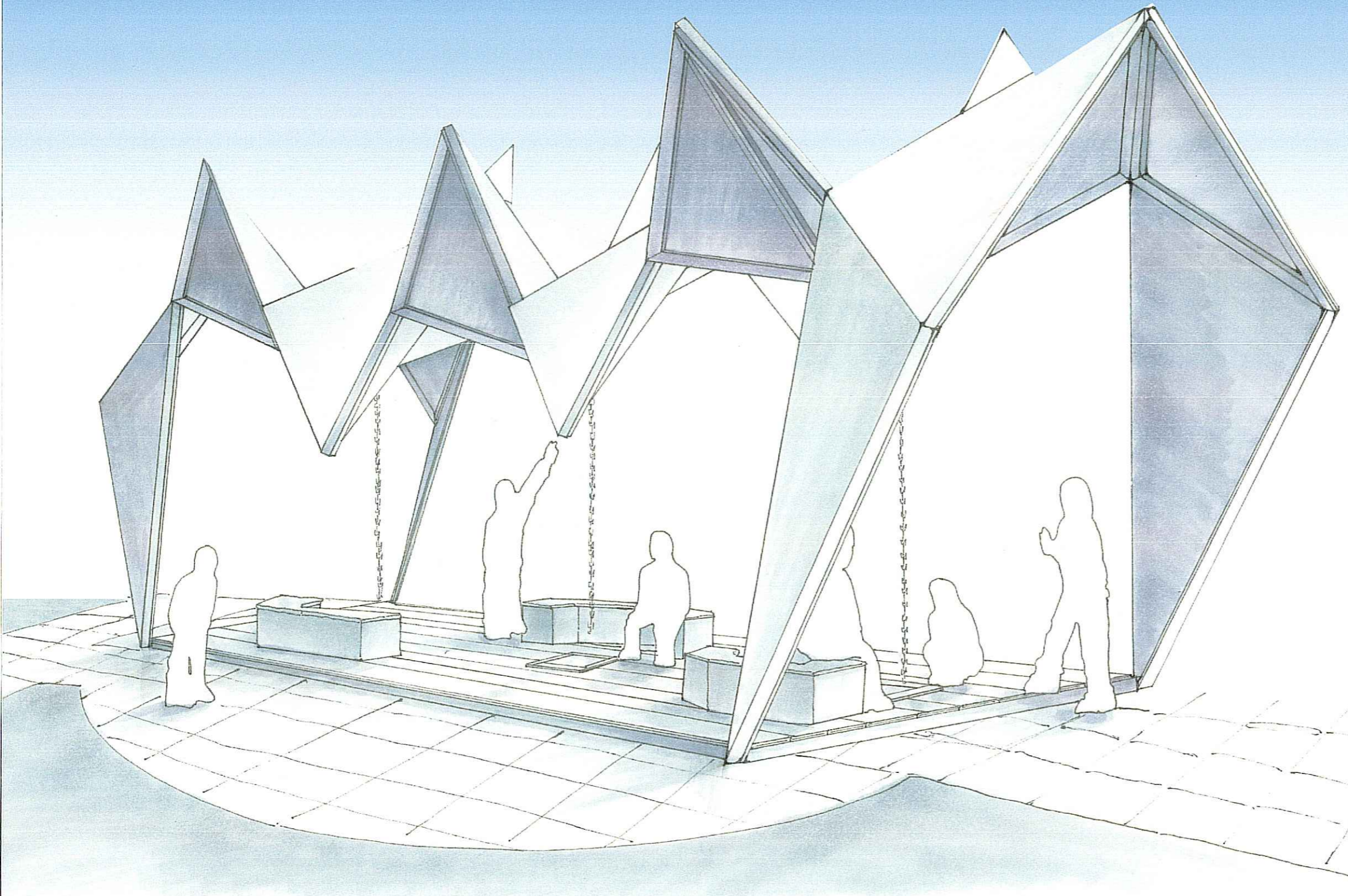
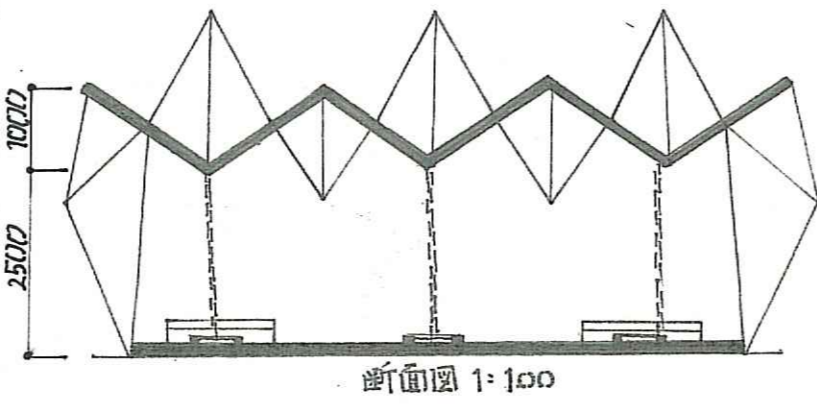
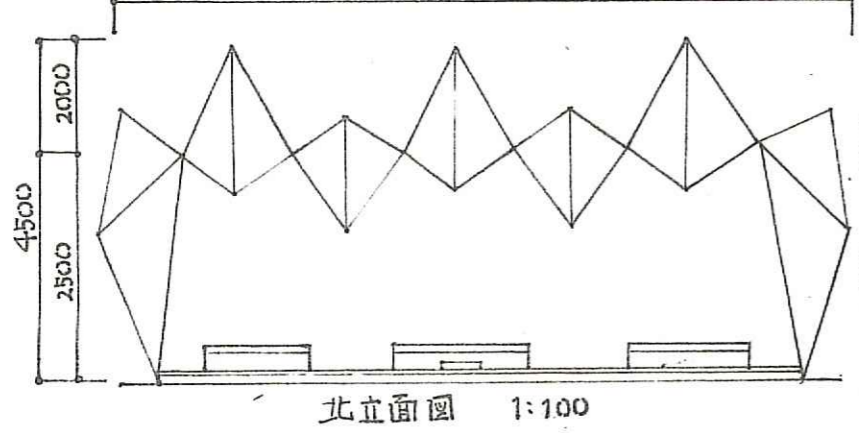
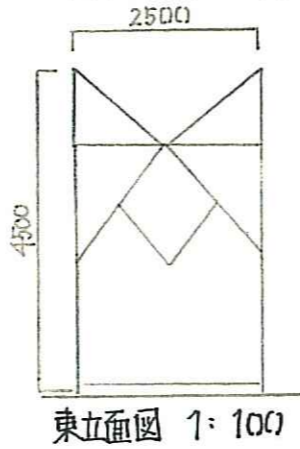
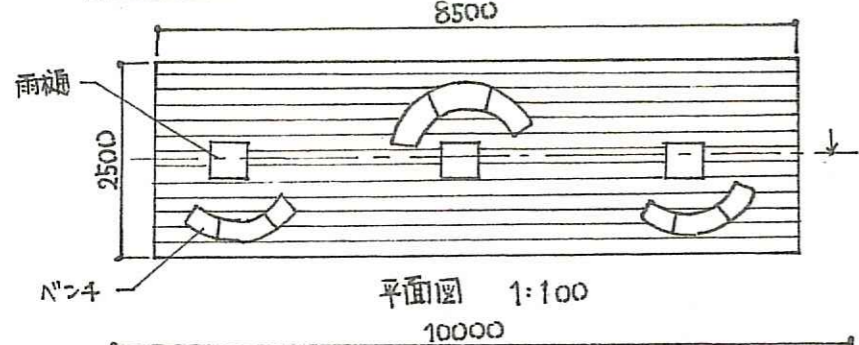


# ポリゴンで構成する山田池の休憩所

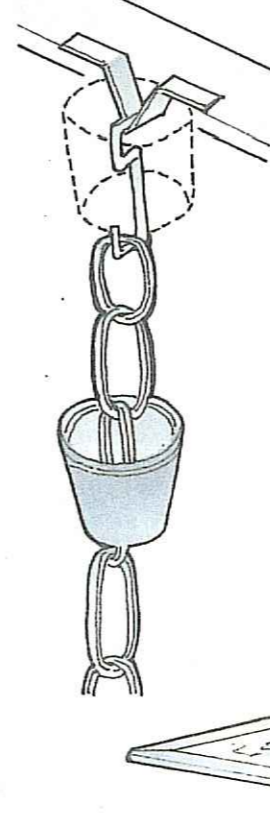


建築概要		
建築面積	25.0㎡ 10.0m × 2.5m	
主な仕上り	屋根	隈構造屋根
	柱	木材
	ベンチ	デッキ材
	雨樋	鉄

～利用者へのメッセージ～ 落ちついた自然を感じながら安らぎの時間を楽しんでほしいと思います。



### ～雨樋について～



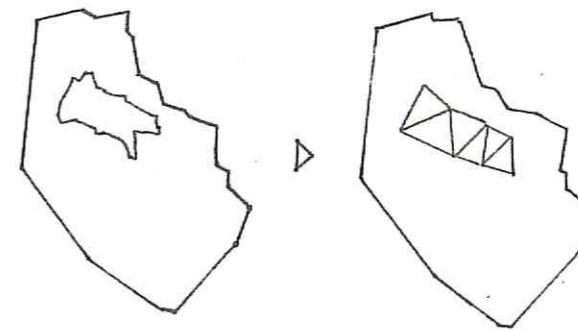
雨樋を取りつけることによって建物の劣化を防ぎます。屋根に落ちた雨水を集水し、雨樋の鎖を伝って地面に流れ出して適切に建物外に排水します。

雨水を下方に導き水の浸入によって建物の腐食することを防ぎ耐久性の維持にも繋がります。雨水が地面に落ちる部分に、砂利を敷くことにより雨はねるのを防ぎます。水はけをよくするために砂利の下に排水溝を設けます。

雨樋とは縦軒の一種で雨水が鎖を伝って下に落ちるといった排水のための部品。屋根から雨水を集めて地面に流す一連の排水システムになっています。

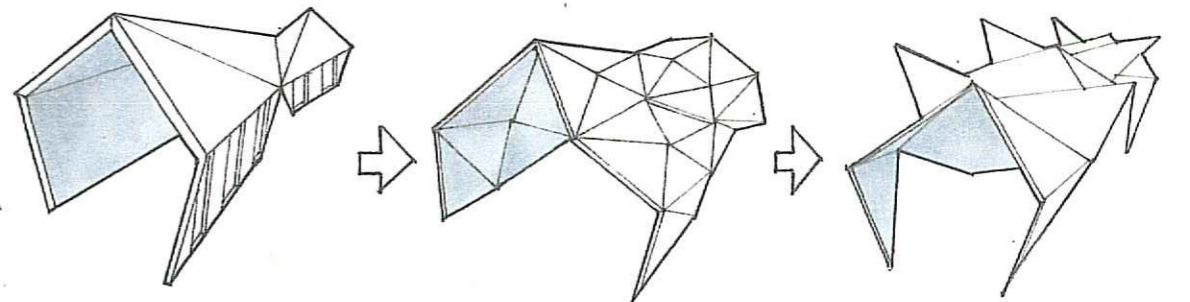
忙しく過ごす日々には落ち着いて自然を感じながら休憩する時間が必要だと思ふ。松達が一番身近に感じられる自然は、雨だと思ふ。そんな雨が流れている様子を見ながら風情を楽しむ休憩所を考えました。

### ～形について～



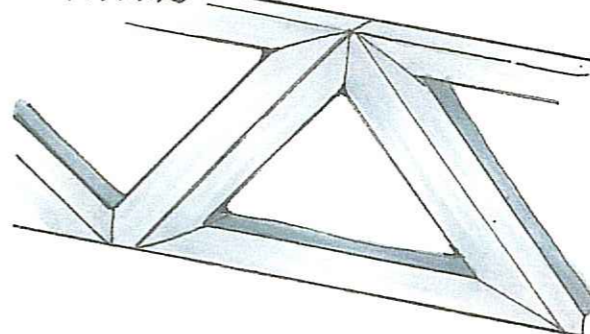
公園内にある山田池から着想を得ました。山田池は横にのびたような不規則な形をしています。その形が三角形で構成されたポリゴンのように見えたので、三角形を多用した形にしました。

### ～決定までの流れ～



大きな三角形を取り合わせてトンネルのような形状にしました。子供がくぐれるような小さな入口をトンネル中間に作りました。三角形の数を増やしより多面にして形に動きがでるようにした。天井に近い部分から頭を出したり、空を見れるように一部分を取り外しました。集水した雨樋が使えるように傾斜をつけた屋根部にした。壁面をなくし開放的な形にしたことで、公園を見渡せるようになり、自然をより感じることが出来ます。

### ～トラス構造～



部材で三角形を構成し、その集合体によって建築物を作る構造のこと。

非常に安定性が高く、三角形の形状による強い構造を部材にかかる負担が少ないのが特徴。

三角形で構成したこの休憩所の形に取り入れやすく、強度があるのでこの構造を用いました。

